

令和 7 年 12 月 20 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…グループホーム まごころの家・いんべ

サービス種類…認知症対応型共同生活介護

会議開催日…令和 7 年 11 月 25 日

開催場所…グループホーム まごころの家・いんべ

出席者

事業所	2 人	利用者	人
利用者家族	人	地域代表者	人
松江市職員	1 人	包括支援センター	0 人
知見を有する者	人	その他 ()	人

議事

活動状況報告（令和 7 年 10 月～11 月）

11 月より 2 ユニットから 1 ユニットへ縮小しています（人員不足のため）

- 誕生会 10 月の誕生者 1 名の誕生日当日にお祝い膳、スタッフ手作りケーキでお祝いした。

身体拘束適正化委員会

- 10 月 30 日に身体拘束適正化委員会にて会議を行った。（身体拘束、ベッド柵、センサー）

会議中の質疑応答

事業所) 柵、センサーを利用している理由としてはベッド上での動きが早く転落の危険があるため、少人数のスタッフで対応するにあたり利用者の安全を担保するために使用している。

事業所) 職員の働き方の変化があり、短時間の労働でのパート勤務が増えており正社員になる人材が減ってきている。

介護報酬を上げるために処遇改善加算で対応してはいるが条件が厳しいのではないか？介護職員（現場）への支給はできるが、現場を支える事務方へ支給がない。介護職員の賃上げとともに事務方の賃上げも必要である。

□活動報告についての評価を受けることができたか。	
□要望・助言等受ける機会を設けたか。	